

環境綱領

株式会社前田製作所は、建設機械・産業機械の製造・販売・レンタルをとおして、土木・建設業界を中心に、各種業界の機械化・省力化・安全化・廃棄物の再資源化に寄与している。

私たちは、「マエダ企業行動憲章」に基づきこれらの企業活動の各プロセスにおいて、環境にいろいろな負荷を与えていることを認識し、全社員・構成員の環境意識を高めて、環境汚染予防と省資源を図り、自然環境を保護すると共に、環境に有益な影響を与える製品の開発並びに環境関連商品の販売・レンタル事業をとおして、地球環境保全に貢献する企業を目指す。以上の目的を達成するために、中期的に以下の項目に取り組む。

記

1. 事業活動全般について、環境パフォーマンスを向上させるため環境マネジメントシステムによる継続的改善を推進し、環境負荷の低減を図る。
2. 環境関連の法規、規制、業界やその他の基準を順守する。
3. 地球温暖化防止のために、CO₂排出量の削減及び使用資源・使用エネルギーの削減に努める。
4. 地球環境保全のため、環境に有益な影響を与える事業活動を推進する。
5. 新規事業、新商品・製品開発の過程において、人と環境の調和を最優先する。
6. 環境への取り組み内容や成果をCSR報告書などを通じて、ステークホルダーに公表し、相互理解を深める。

2019年度環境方針

人間活動に伴う地球環境への負荷はますます増大し、地球環境は存続の危機に瀕しており、世界は持続可能な社会に向けた大きな転換点を迎えています。

環境保全上の効果を最大限に発揮するためには、「SDGs(持続可能な開発目標)」の考え方も活用し、経済・社会的課題を解決(同時解決)することで、将来にわたって質の高い生活をもたらす「新たな成長」につなげることを目指していくことが重要です。

そこで、2019年度は、ISO14001をツールとして「SDGs(持続可能な開発目標)」の本来業務への組み込みを図ります。

記

1. オリジナル活動は、方針管理の重点活動とリンクさせ環境負荷低減にどの位関与するか明確にして進める。
2. 一人ひとりが行う環境に対する活動の意味を理解した上で、実行する。
3. ESGの取組み強化により企業価値の向上をめざす。
ESG(E=Environment: 環境、S=Social: 社会、G=Governance: ガバナンス)

2019年 4月 1日

株式会社 前田製作所

代表取締役社長

塩入 正章